

## 令和5年度「志教育」全体計画

宮城県石巻高等学校

## 生徒の実態、教師の願い

- ○生徒の実態
- ・高い資質・能力を有し 素直で真面目な生徒が 多い
- ・大学などの上級学校へ の進学を目指し、勉学 や部活動等に熱心に励 か生徒が多い。
- ○教師の願い
- ・心身ともに健康で、明確な目的意識をもち、 その実現に向けて主体的に努力するとともに 社会に貢献できる生徒 になってほしい。
- になってはしい。 相互に尊敬し合い,切 磋琢磨しながら,高い 能力と豊かな人間性を 身につけ,目標を達成 してほしい。

#### 校 訓

友愛 真実 自律

#### 本校の教育目標(教育方針)

- あらゆる指導を通して、高い英知と豊かな情操と不屈の意志を育成 、高朗爽快な気風を馴致する。
- し、高朗爽快な気風を馴致する。 教科指導を徹底し、自主的な学習意欲と考究心とを喚起し、学習の 充実を図る
- 信頼と友愛による人間関係を確立し、公徳心及び自他尊重の精神を 涵養する。

#### 保護者や地域の願い

- ○生徒の高い資質と可能 性を拡げ、進路目標を 実現させてほしい。
- 豊かな人間性を養い 社会で活躍できる人材 を育成してほしい。

## 「志教育」の目標

- ○尊敬と信頼に満ちた人間関係を構築し、高い品格と強い信念を養う。○真理探究と自己実現のための自奮自学、至誠勤勉を貫く姿勢を培う。○広い視野をもち、雄健進取の気性を備え、進んで社会貢献できる人材
- を育成する

## 重点指導事項

## 人と「かかわる」

## よりよい生き方を「もとめる」

## 社会での役割を「はたす」

様々な人との関わりを通して、多様な価値観や個性を理解させるとともに、自己理解を深め、集団や組織の中でよりよい人間関係を構築する力や社会性を養い、 適切なコミュニケーションを図ることができるようにする。

進路に関する様々な学習を通して 関心を高め、自己の適性を正しく理解させるとともに、将来の職業や社会で果たすべき役割について考え、その実現に向けて主体的に取り組む姿勢・態度を育成する。

ホームルーム活動や学校行事等の特別活 動において、生徒一人ひとりが集団における自己の役割を理解し、互いのよさを認め合いながら、学校で地域社会の一員として の自覚をもって生活する姿勢・態度を育成 する。

### 各教育活動における取組の観点

# 教

道

徳

- ○知的好奇心を高め、ゆるぎない向上心を培うとともに、 主体的に学習に取り組む姿勢・態度を養う。○各教科領域における基礎的・基本的な知識の理解にと どまらず、習得した知識・技能等を活用するなどの課
- 題解決力を育成する
- ○文武両道を奨励し、社会を生き抜くたくましい精神力
- を育成する。 〇高い志を持ち、自らの人生を主体的に切り拓く、たく ましい人間を育成する。
- ○学校行事等特別活動に積極的に参加し,豊かな人間関 係を構築する
- ○生命尊重の精神に基づき、安全で安心な学校づくりと 心の教育を推進する。

# 的 な探究の

時 間

- ○地域社会や学問領域等に関わる探究の過程において, 課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるととも に、地域社会のよさや学問の魅力に気付き、よりよい
- た、地域性芸のよど、手間の魅力に気付き、よりよい 社会づくりにつながっていることに気付く。 ○地域社会や学問領域等と自己の在り方生き方をつな げ、問いを見いだし、その解決に向けて収集した情報 を整理・分析する力を身に付けるとともに、論理的に まとめ、表現する力を身につける。
- ○地域社会や学問領域、自己の在り方生き方に関わる探 究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、その解 決に向けて互いのよさを生かしながら、よりよい在り 方・生き方を求め社会づくりに貢献しようとする態度 を育てる。
- 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として自主的・実践的な態度を育てるとともに、社会人としての在り方生き方について主体的に考える姿勢・態度を養う。 別 活動

## の 他

- ○部活動等の課外活動への積極的な参加を促し、知・徳 体の調和のとれた人格を養う。
- ○健やかな心身の成長を図るため、自主的・自律的に健康管理する姿勢・態度を養うとともに、よりよい高校生活を送るために必要な規範的意識の醸成を図る。

## 各学年の取組内容

- ○学習と部活動の両立を図ることができるよう進路ノート等を活用しながら、よりよく高校生活を送るための ト等を活用しながら, よりよ主体的な姿勢・態度を育てる。
- 「総合的な探究の時間」における大学研究や職業講話,
  - 大学模擬講義等の進路に係る学習を通して、自己の在り方生き方について多面的に考える力を身につけさせる。また、地域社会等の課題を見いだし、その解釈に る。また、地域社会等の課題を見いだし、その解決に向けた学習に取り組むことで、地域貢献や社会参画に 向けた意識の高揚を図る。
  - ○中堅学年として,進路ノート等を活用するなどして計
  - )中堅学年として、進路ノート等を活用するなどして計画的な高校生活を送るとともに、部活動との両立を層図ることができるようにする。 )「総合的な探究の時間」における進路に係る学習を通して、進路目標を明確に定めるとともに、総合的な自己理解を深めた上で将来設計ができるようにする。じた、学問研究に取り組み、自己の興味・関心に応じた、学問領域への理解を深めるとともにディベート等の学習を通りて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えて、計画を思えていた。 習を通して, 論理的に物事を思考する力を身に付ける。
  - ○高校生活の仕上げとして, 学ぶことや働くことの意義, 将来の社会における自己の役割や複雑化・多様化する 社会への理解を深め、よりよい在り方生き方を求める姿勢・態度を育成する。
  - 安勢・態度を育成する。 ○「総合的な探究の時間」における進路に係る学習や、 オープンキャンパス等への積極的な参加を通して、 卒業後の進路目標をより一層明確にし、その実現に けて粘り強く取り組む姿勢・態度を育成する。 その実現に向

#### 家庭との連携

PTA活動や保護者面談の機会,「学校評価」等を通して 生徒や保護者のニーズを把握するとともに、各種たよりや、 ホームページ等を活用した積極的な情報発信に取り組み、家 庭との適切な情報共有を図りながら信頼関係を育む。

### 地域・企業との協働

「総合的な探究の時間」における地域探究, 鰐陵塾 講話等の学習活動や生徒会活動、部活動や交通安全運動、ボランティア活動等の校外活動を通して、様々な人達と接する機会を設け、社会人として求められる資質の育成を図る。